



いきいきシルバー

豊橋 第28号

2020.10 October

公益社団法人 豊橋市シルバー人材センター
 〒441-8087 豊橋市牟呂町字東里42番地の2
 電話0532-48-3301 FAX0532-47-6034
<https://webc.sjc.ne.jp/toyohashi/>

I k i - i k i S i l v e r T o y o h a s h i

令和2年度安全就業の部

安全作業は、みんなの努力の積み重ね

令和2年度交通安全の部

もう暗い お出掛けやめよう 明日がある



個人情報の正確性について

住所・電話番号・配分金振込先の変更がありましたら必ず事務局へ連絡してください。



杉の木にロープを張り、根元にチェーンソーを入れて伐採し、倒した木の枝落しや、切り詰めをします。
 撮影者を含め、班員の平均年齢は80歳を超えています。働く喜びを覚えながら頑張っています。

作品への想い

撮影日 令和2年2月12日

撮影場所 横須賀町

作品 伐採作業

所属 鈴木 政一 会員



設立40周年記念

フォトコンテスト応募作品より

「会員の就業風景」

設立40周年記念式典 ならびに令和2年度定時総会の開催

去る、令和2年6月24日（水）ロワジールホテル豊橋ホリデイホールA・Bにおいて、「設立40周年記念式典ならびに令和2年度定時総会」を新型コロナウイルス感染防止対策のため、会員の参加人数を制限し開催されました。

第1部の記念式典では、小柳浩義副会長の開式の辞、酒井通弘会長の式辞に続いて、設立40周年記念特別表彰及び職員永年勤続表彰が行われました。



設立40周年記念

◆特別表彰者（会員）

※長年にわたりシルバー会員として活躍されているが、表彰規程（年間就業日数80日以上、地域貢献活動への参加）を満たさないことにより表彰されていない会員が対象

（敬称略）

小田 善作（在籍22年） 大羽 政子（在籍19年） 高畑八重子（在籍18年）

笈川 満子（在籍17年） 永田智江子（在籍17年）

◆職員永年勤続表彰者

業務第1課長 鈴木 英貴（在籍23年） 業務第2課長 羽田野太郎（在籍15年）

令和2年度 定時総会

記念式典に続き、第2部として令和2年度定時総会が1,182名（会場出席者41名、委任状提出者27名、書面表決書提出者1,114名を含む）の会員の参加を得て、開催されました。
 総会は、松本正弘理事の開会のことばで始まり、酒井通弘会長の挨拶に続いて当センターの表彰基準に基づき、顕彰に移りました。



顕彰

事業の発展に寄与された事業所5団体、個人の5名の他、会員の15年表彰、10年表彰、5年表彰など54名、就業会員リーダー表彰（地域班長）2名、就業会員リーダー表彰（職群班長）2名、また安全就業標語、交通安全標語の部で優秀作品の表彰がそれぞれ行われました。

議案審議

酒井通弘会長が議長に選出され議案審議に入り、令和元年度事業報告、収支決算の承認に続いて収支補正予算、令和2年度事業計画及び収支予算の報告が事務局からあり、それぞれ承認されました。手嶋康雄理事の閉会挨拶で総会を終了しました。

令和2年度事業計画

センターの掲げる基本理念「自主・自立、共働・共助」のもと次の6項目を積極的に推進していきます。

- 1 安全・適正就業の推進
 - ・安全就業の徹底
 - ・事故の未然防止、再発防止の徹底
 - ・適正就業の推進
- 2 会員増強（入会促進・退会抑制）、就業の拡大
 - ・交通安全及び健康管理意識の高揚
 - ・入会説明会の充実
 - ・退会防止の推進
 - ・会員のライフスタイルにあつた就業の拡大
- 3 普及啓発活動の推進
 - ・センター事業のPR
 - ・年間を通じた広報活動の展開

- ・社会貢献事業（ボランティア活動）への取り組み

- 4 運営体制の充実・強化
 - ・安定した財政基盤の確立

- ・派遣事業の推進（改正派遣法、連合会事務集の中への対応）

- ・地域班活動の活性化（のびるndeスクール事業への参画、清掃ボランティア活動等を通じた組織力の強化）

- 5 指定管理業務
 - ・地域貢献意識の醸成（認知症サポーター、困ったときはお互い様の関係づくり等）

- ・会員を活用した適正な施設管理
- ・魅力ある自主事業の展開（地域の高齢者の通いの場）

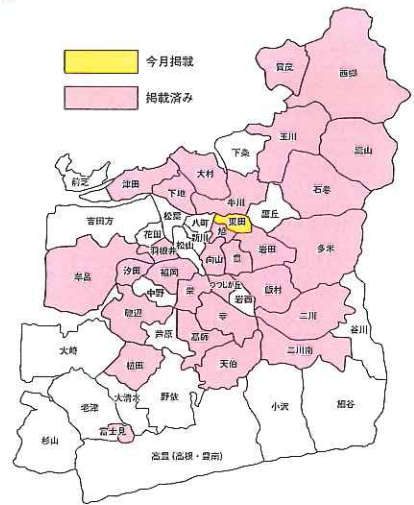
- 6 設立40周年記念事業
 - ・啓発広報
 - ・フォトコンテストの開催
 - ・記念式典の開催、記念誌等の配布



会員ひろば Member's square

校区かわら版 第22回

かわら版掲載状況



「仕事満載」



山口 勉 会員(東田校区)

山口勉さん(77)は、今年シルバーの10年表彰を受けられました。

最初の仕事は動植物公園の除草作業でしたが、仲間3人とその場を離れ小規模公園の清掃業務を始められたそうです。以来、10年近く班長として、また安全適正就業委員会のメンバーとして活躍されております。

近年は、高師緑地公園の清掃作業を始め、多種多様な就業をされています。手持ちの資料を拝見させて頂いたと、パソコンで作られたスケジュール表は年間の工程表が完備されており、きめ細かく分かり易い顧客管理には感心させられました。同僚に山口さん評をお聞きすると「頼もしいリーダーで全幅の信頼をおいてますよ」とのお話、優

しい人柄が皆さん共通の感想です。また、地域の活動として地元宮下町の老人会では会長職として8年、会員50人を束ねています。

「町内の公園にある花壇の植え替え作業を定期的に行っております。会員の懇親会も年2回程行い、親睦を深めております。まだまだ現役は当然辞められませんね。」

余談ですが、ご自宅のお隣に煉瓦造りの建物があります。息子さん(12年前)に開店したフランス料理店です。家庭的な雰囲気、洒落たお店です。一度お召し上がり!



▲ ラ・スリーズ 宮下町61

菜園仲間全員集合

豊橋市の市民農園である「石巻ふれあい農園」は80区画(1区画30平米)の広大な貸農園です。水道、トイレ、農機具も揃っており、申し分ない環境で80名以上の市民が農作業を楽しんでおられます。今回、農園利用者の中にシルバー会員が4名いることが分かり取材させていただきました。

・桑原和美会員(石巻校区) 菜園歴8年

いつもご夫婦でお見掛けし、本当に仲の良いお二人です。「作物の中でじゃがいも、里芋は本当においしいです。子供達が欲しがり、私の口には少ししか入りません。体が動く限り、畑は続けていきます。」

・山下実会員(津田校区) 菜園歴8年

長年にわたり長芋を栽培し、出来栄は天下二品の名人です。「葉物野菜は虫に食われて大変です。難しいの言に尽きます。気候によって出来が左右されるのは辛いですね。ただ大根は毎年立派に出来たのが自慢ですね。」

・松澤正男会員(旭校区) 菜園歴10年

古いだけ取り柄だけに周りから何かと頼りにされる最年長百姓。「大げさだけど、この場合は生き甲斐だね。コロナ禍でも何不自由なく動けるので、楽しく最高です。」

・鶴田敬二会員(牛川校区) 菜園歴3年

現役時代から家庭菜園をやりたくてつずつずしていった甲斐あって晩前はベテラン並。「青空の下でいいですねー収穫した野菜は家族に喜ばれるし、言う事無いです。特にミンチン、ピーマンは香りがあり美味しいね。」

石巻ふれあい農園では長年シルバーの除草班が活躍されており、ここ10年程は豊班の山崎班長以下10名の皆さんで作業に当たっております。除草のみならず月に2回ほど巡回して、盗難予防、農機具の整理等を自主的に行っており、本当にご苦労様です。山崎班長は「みんな家の主だから事故や熱中症には気を付けてやっていますよ。」と頼もしいお話を聞きました。



▲ 後列: 豊班(除草班)のメンバー
前列: 農園利用者の方々

「のびるndeスクール」 見聞記

「コロナの影響もあり延期してありましたが、6月から本格的にスタートしました「のびるndeスクール」は、希望児童を対象に、放課後の時間（15時～17時）を活用して「学力と体力の向上」を目指した新たな学びの場です。

豊橋市では今年度、汐田、牛川小学校がモデル校となっており、今回は牛川小学校を訪問して、シルバー会員の活躍の場をのびるndeスクールに取材いたしました。

参加会員は総勢18名（9月現在）、毎回6名の会員



が交代で見守り員として就業しております。

取材初日（雨天）、低学年の教室をのぞいてみると、女性会員のお一人が、子供たちに囲まれながら児童の勉強のお手伝いをしていました。

梅村会員は、「2時間立ちっぱなしで疲れるけれども、児童はみなかわいく、顔を覚えてくれてうれしい。大変ですがやりがいがある。」また、永井会員は「すごく楽しい。小学校の先生になるのが夢だったので、こんな機会に出会えてうれしい。」と答えてくれました。

体育館では低学年の子供たちが指導員のもと、体操やマ스ゲームで元気いっぱいの子供の様子。

会員の皆さんも、子供のサポートをしながら飛び回っていました。

鶏田会員は「子供たちから元気をもらって楽しい。一年生からは目を離すわけにはいかない。」中島会員も同様に、「汗だくです。サポートが主ですが、事故の無いよう常にこころがけている。」そして、渡部会員からは「精神的にきつい。子供たち全員に気を配っている。」と皆さんそれぞれに苦労があるようです。

取材2日目（晴れ）、子供たちの様子を教室や運動場で見ていると、会員のみなさんに慣れ親しんでいる姿を何度も見かけました。

子供たちが会員さんに「先生、先生」と慕って飛び込んでくる姿は感動ものです。おじいちゃん、おばあちゃん、の延長線上に心優しい先生がいるのでしょうか。

取材を通じて、会員の皆さんから「就業日数が少ない。」とのご指摘をいただきました。事務局に聞きましたところ、「来年度から複数校で展開されることを想定して体制づくりをするため、多くの会員さんに就業体験をして頂いている。」とのことでした。



最後に、栗本校長先生とお話する機会をいただきました。

「子供たちは本当に楽しそうです。毎回違った遊びをしてもらい、それが一番嬉しいようです。ただ、高学年の参加が少ないのが寂しいです。シルバーさんも当初に比べて慣れてきたようです。来年度に向けてお互いがんばりましょう。」と温かいお言葉をいただきました。

（取材・松澤）

事務局だより

新職員紹介



事務局長 安藤 明雄

この4月より、事務局長を務めさせていただいております安藤と申します。いままでは、センターで3年間総務の仕事をしていただきました。

元気に活躍する会員の皆様と共に、センターのより良き前進のため、微力ではございますが頑張っておりますので、皆様のご指導ご協力をいただきますようお願いいたします。



総務課長 鈴木 健司

今年の8月より総務課でお世話になっている鈴木と申します。

新しい環境、新しい仕事ということでもまだまだ不慣れではありますが、一日も早く仕事を覚えセンターの業務、また会員の皆様の活動に貢献できるよう努めてまいりますので、よろしく願いたします。



高齢者活用・現役サポート事業
コーディネーター 新玉 明美

5月から勤務しております。いつも笑顔でいきいきと楽しくお仕事ができるよう、皆様の架け橋となり、努めてまいります。どうぞ、よろしく願いたします。

お知らせ

総務課窓口の設置について

9月より、事務所内に総務課窓口を設置しました。総務課へ御用の方は、事務所入って左手奥の窓口までお越しください。



道の駅とよはし「水曜日のマルシェ」への出店

10月7日より、道の駅とよはしで毎月第1水曜日に開催されている「水曜日のマルシェ」へ当センターのソーイング班が出店を始めました。今後は他の独自事業班も出店を予定いたしますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。



ロゴマークの紹介

愛知県のシルバー人材センターのロゴマークが刷新されました。シルバー人材センターを通じて高齢者が地域とつながる様子を「手をつなぐ」というイメージで、そして高齢者の知識と経験が活かされた仕事が地域の活性化や生きがいの創出などのたくさんの喜びを生み出すことを「笑顔」で表現されています。



人がつながる。
知識ひろがる。

配分金支払日のお知らせ

- 10月分 11月25日(水)
- 11月分 12月25日(金)
- 12月分 1月25日(月)

編集後記

コロナ禍の長い自粛生活のなかで、自分にとっては苦手な洋裁で手作りマスクに挑戦し、新たな発見に出会いました。

広報作成委員会 井川やす子